

# 理学療法白書 2018

— 目次 —

## 第 I 章 理学療法士を取り巻く状況

1. 2018年度トリプル改定の状況	2
2. 地域包括ケアシステムの構築と理学療法士	12
3. 理学療法士養成校数および国家試験受験者数と合格者の推移	20
4. 本会会員と組織率および施設人員別会員数割合の推移	24

## 第 II 章 活躍する理学療法士

1. 都道府県理学療法士会と本会の関係強化	30
2. 企業との共同事業	39
3. 学校保健	44

## 第 III 章 理学療法士の養成と教育

1. 指定規則改正の背景とその概要	50
2. 東京2020オリンピック・パラリンピックに参画する理学療法士の課題	59

## 第 IV 章 国際に関する取り組み

1. 国際に関する日本理学療法士協会の取り組み(アジアを中心として)	70
2. シンガポール国立大学保健機構(NUHS)の 日本式認知症・介護予防事業に対する人的支援	76
3. 世界理学療法士連盟(WCPT)総会・学会招致活動の意義	81

## 第 V 章 巻末資料

1. 会員の男女別年齢分布	84
2. 会員数の推移(男女別)	86
3. 会員数の推移(都道府県士会別)	88
4. 高齢者の割合と理学療法士会員の全国割合 (都道府県別65歳以上人口と協会会員数の比率)	90
5. 2017年度都道府県別高齢者割合と会員割合	93
6. 職場構成員による施設数	94
7. 施設区分の経年変化	96
8. 理学療法士養成施設の変化	102
9. 医療施設従事者数	104
10. 介護保険施設の常勤換算従事者数	106
11. 社会福祉施設に従事する理学療法士数の年次推移	110
12. 世界理学療法連盟(WCPT)国別情報 — アジア西太平洋地域における日本の理学療法の状況 —	112
13. 理学療法士および作業療法士法	115
14. 政令規則(一部抜粋)	118
15. 理学療法士の名称の使用について	123

### Column・Topics

・ 理学療法士と政策立案 田中昌史	10
・ 4年制大学による理学療法士養成への期待 白石 浩	18
・ 倫 理 吉井智晴	22
・ 本会組織における女性の役員割合 谷口千明	27
・ 本会代議員選挙等選挙制度 高橋雅人	37
・ 妊産婦に対する理学療法 河合麻美	42
・ 厚生労働省での研修を経験して 森木貴司	48
・ 精神障害に対する理学療法 仙波浩幸	57
・ 会館建設の意義 森本 榮	66
・ 国際展開の実例 松井一人	74
・ 本会の職員等出向・研修制度 湯元 均	80